

日本初の近代水道は横浜から！ 水の歴史をたどる特別展

横浜水道歴史展 を開催します

日本の近代水道^{※1}は、明治20(1887)年10月17日にイギリス人技師ヘンリー・スペンサー・パーマー氏の指導のもと横浜で初めて創設され、公衆衛生や消火技術の向上など、都市の発展に大きく貢献してきました。

水道局ではこの近代水道創設を記念して、横浜の水道の歴史を振り返り、未来の水道事業への理解を深める機会として「横浜水道歴史展」を開催します。

市庁舎での展示は初となる創設期の水道管の一部や、獅子頭共用栓^{※2}のレプリカ、大型タペストリーなどの展示により、創設から現在までの道のりを分かりやすくご紹介いたします。ぜひお越しください。

※1 川などから取り入れた水をろ過して、鉄管などを用いて有圧で給水すること。

※2 ライオンの口から水が出るようになっており、明治20年に143基が市内各所に設置され、最盛期には約600基にもなりました。

1 期間

令和7年10月20日（月）13時から10月24日（金）13時まで

2 内容

- ・横浜の水道の歴史を解説した、横幅合計約12メートル、高さ2.7メートルのタペストリー掲出
- ・獅子頭共用栓のレプリカ、創設期の水道管の一部などの展示
- ・横浜水道の歴史PR動画「近代水道創設の道のり」の放映など



獅子頭共用栓 ▶

◀ 展示タペストリーイメージ

裏面あり



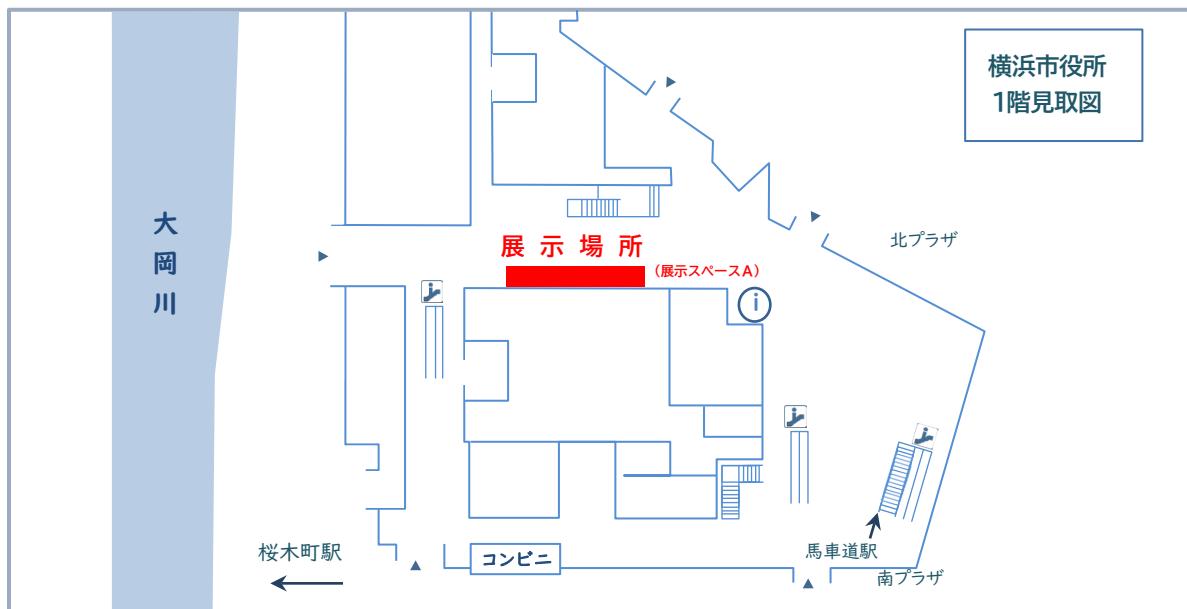
GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



3 展示場所

横浜市役所 1階 展示スペースA



4 過去の展示の様子



タペストリー展示



獅子頭共用栓レプリカと解説パネル



横浜水道の歴史PR動画

参考 横浜水道の歴史を YouTube で公開中 <https://www.youtube.com/watch?v=fUPbYdhtYzM>

水道局では、近代水道創設の歴史を振り返るとともに、これからも安全な水を安定してお届けする取組について分かりやすくお伝えするPR動画

「近代水道創設の道のり」(5分40秒)

を YouTube で公開しています (英語版や 30秒の短編も公開中)。



動画はこちら

※ 本展示に関する取材に当たっては、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先

水道局広報課長 野田 日文 Tel 045-671-3103



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月 横浜・上瀬谷

